

希少な県産ナシ。主力品種「幸水」は甘くてジューシー。

ナシ

○特 徴：

何でも採れる「果樹王国」和歌山でナシは希少品。紀の川市は県内でナシ生産量が最も多く、竜門山麓にある風市地区を中心に栽培されてきた。

甘みの強い赤梨系、主力品種は「幸水」。果実にはカリウムが多く含まれている。



○食べ方：

1時間ほど冷蔵庫で冷やしてから食べる
と良い。但し、冷やしすぎると甘みを感じ
にくくなるので注意。



○来 歴：

紀の川市のナシ栽培は第二次世界大戦
後まもなく始まり、当初は「二十世紀」、
「長十郎」が栽培されていた。消費者
嗜好の変化により、現在では甘みの強い
「幸水」が多く栽培されている。

○ 旬 ： 7月下旬～9月上旬

○産 地：紀の川市

○生産量：78 t（H25年度）

○問い合わせ先：JA紀の里（代表 0736-77-7801）

○出荷期間：7月下旬～9月上旬

○販売単位：2kg/箱、4kg/箱